

果樹農家のみなさまへ、時季ごとの耳より情報をお届けします



ダイエットには時間が必要



- ブドウ栽培では土壤中に**カリが過剰**になると、マグネシウム欠乏の発生など果実品質低下の弊害が生じます。
- カリ過剰の原因は、カリ肥料、家畜ふん、稲ワラ等多くの資材から多量の**カリが土壌に供給**されてきたためです。
- ブドウ樹には必要なカリですが、多くなりすぎたら施肥するカリの総量を少なくして**ダイエット**するしかありません。
- 昭和の時代に、これを実践した園がありました。カリ施用を行わない施肥に切り替え、正常値に戻すまで**約20年の長い期間**がかかりました(図)。
- 私達が毎年、定期検診を受けるのと同様にブドウ樹も毎年、収穫後に**土壌診断**を行い**健康状態をチェック**することが重要です。

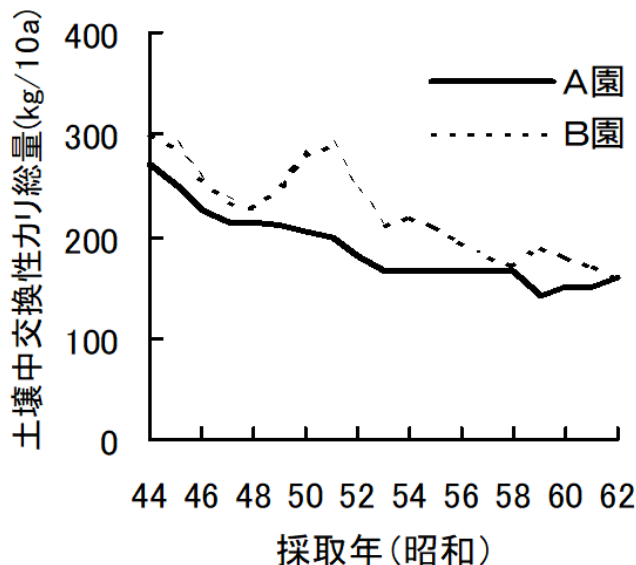


図 土壤中カリ含量の減少(デラウェア)



葉の散り際の美学



- 10月末になると**落葉期**に入ります。ところで、どのようにして葉は散るのでしょうか？
- 落葉は葉柄の基部に**離層**が作られ、途中で葉が切り離される現象です。
- 葉は新鮮で緑が残った状態のうち、**オーキシン**という植物ホルモンを作り、葉柄に送り続けます。オーキシンには葉柄の**離層形成を抑える働き**があります。
- ところが秋が深まるとともに葉から送られるオーキシンの量は**減少**し、その結果、離層が作られていきます
- つまり、枝や幹が役に立たなくなったものとみなして葉が落されるのではなく、葉自身が**自らの作用**の結果として**潔く散り落ちていく**のです。

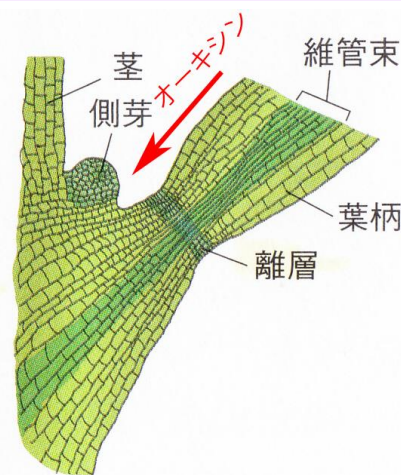


図 落葉のしくみ(田中修)